



学校だより

愛南町立平城小学校
第 21 号
平成 29 年 2 月 24 日(金)

校訓：正しい子 考える子 強い子

毎朝、教室から子供たちの歌声が聞こえてきます。6年生を送る会で歌う歌と卒業式の歌です。これまでは、全校児童が一緒に放送から流れてくる曲に合わせて歌っていたのですが、今は、それぞれ学級で曲を流し、歌っています。1～5年生は「ありがとう6年生」を6年生への感謝の気持ちを込めて、6年生は「未来への賛歌」を、卒業に向けての気持ちを込めて練習しています。卒業式には、子供たちの素敵な歌声が響くことでしょう。

今年度、最後の参観日

2月15日(水)

たくさんの方に御参観いただき、また、感想もお寄せいただき、ありがとうございます。子供たちの成長の様子が見られたという感想が多く、うれしく思いました。



1年



2-1



2-2



3組



3年



4-1



4-2



5年

【感想から】 59通いただきました。

○ 2-1の授業は、学級会でした。意見をみんなで出し合って何かを決めるという授業参観は初めてだったので、見がいがありました。話がなかなか前へ進まない時は、ついつい大人が口をはさんだり助言をしたりしてしまいがちですが、子供たちの力で何とか解決できるものなんだなあと感じました。

○ 御荘中からY先生が来られて、子供たちにいろいろな話をしただき、とてもためになる話でよかったと思いました。

入学前に質問することで、不安なことを解消できた子もいたのではないかと思います。ぜひ毎年されたいと思います。

○ 張り切って手をあげ、発表している姿が見られてよかったです。たくさん手をあげて頑張っていて、たくましく感じました。1学期のころと比べ、子供の成長を感じることができました。また、たくましい姿を見るのを楽しみしています。



6-1



6-2

あたらしい じどうかいやくいん き 新しい児童会役員が決まりました！

平成29年度の児童会役員に、5年生から男子9名女子6名が立候補しました。2月13日から選挙運動を行い、ポスターや放送で自分の意気込みを訴えました。2月20日(月)には、立会演説会(4年生以上が参加)が行われ、一人一人が張りのある声で、堂々と演説をしました。子供たちの意欲が伝わってきて、演説を聞きながら、誰が当選しても立派に役割を果たしてくれるだろうと思いました。演説会の後は投票です。少しでも選挙の雰囲気味わえるよう、記入場所や投票箱の位置を工夫してみました。子供たちは、選挙に真剣に取り組みました。



新しい役員は、次の6名です。22日(水)の集会で役員交代式を行い、旧役員、新役員一人一人があいさつをしました。みんなの手本となる立派なあいさつで、平城小学校のよい伝統が繋がっていると感じました。

【新役員】

S・Y さん
T・Y さん
N・R さん
S・M さん
T・S さん
N・S さん

1年間、ありがとうございました。次は、僕たちが頑張ります。

平城小学校がさらによくなるよう、頑張ってください。

【旧役員】

O・K さん
S・K さん
T・T さん
O・S さん
Y・U さん
Y・W さん

ちょこっと一言！

1月、6年1組の子供たちと国語の学習をしました。内容は、心に残っている言葉について出来事や自分の思いを随筆に表すというものでした。その学習の第1時で、学習の計画を立てました。子供たちには、心に残っている言葉をまずは決めなければと話し、私の心に残っている言葉を紹介しました。「心はことば、心はうごき、心はまなざし」です。これは、先輩校長先生がある学校に残してくださったものです。心は見えないけれど、言葉にも行動にも眼差しにも表れます。読書をしたり、いろいろな人と関わったり、たくさんの体験をしたりしながら、子供たちの心がさらに豊かになるよう、努めていきたいと思えます。

